

### 総長特別賞受賞者

学術文化の発展に特に顕著な成果を挙げ、かつ、本学の教育研究の発展に多大な功績があった本学在職教職員を表彰するものです。

| 受賞年月日       | 氏 名     | 職 名 等         | 受 賞 理 由                                                                               |
|-------------|---------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成21年 3月25日 | 川 人 貞 史 | 法 学 研 究 科 教 授 | 平成21年3月12日に「選挙制度と政党システム」および「日本の国会制度と政党政治」を受賞題目として、「平成21年日本学士院賞」の受賞が決定したため。            |
| 平成19年 3月27日 | 加 藤 康 司 | 工 学 研 究 科 教 授 | 平成19年3月12日に「摩擦や磨耗、潤滑を包括するトライボロジーの研究」を受賞題目として、「平成19年日本学士院賞」の受賞が決定したため。                 |
| 平成18年 9月25日 | 井 上 明 久 | 金属材料研究所所長・教授  | 平成18年6月11日に「革新的金属材料「金属ガラス」を用いた産業用小型・高性能デバイスの開発」を対象として、「内閣総理大臣賞」を受賞したため。               |
| 平成18年 7月31日 | 小 柳 光 正 | 工 学 研 究 科 教 授 | 平成18年6月24日に「材料とデバイス科学技術又は応用への多大な貢献」を対象として、「Jun-ichi Nishizawa Medal」を日本人として初めて受賞したため。 |
| 平成18年 3月24日 | 鈴 木 厚 人 | 副学長・理学研究科教授   | 平成18年3月13日に「反ニュートリノ科学の研究」を受賞題目として、「平成18年日本学士院賞」の受賞が決定したため。                            |
| 平成17年11月26日 | 小 谷 元 子 | 理 学 研 究 科 教 授 | 平成17年5月28日に「離散幾何解析学による結晶格子の研究」を対象として、自然科学の分野で優れた業績を収めた女性科学者に贈られる「第25回猿橋賞」を受賞したため。     |
| 平成17年 6月29日 | 大 野 英 男 | 電気通信研究所教授     | 平成17年6月13日に「半導体ナノ構造による電子の量子制御と強磁性の研究」を対象として、「平成17年日本学士院賞」を受賞したため。                     |

### 総長教育賞受賞者

授業やその支援と、課外活動、国際交流等における指導、教育方法及びその支援等について優れた教育上の成果を挙げた教職員を表彰するものです。  
平成20年度

| 氏 名     | 職 名 等             | 受 賞 理 由                                                                        |
|---------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 佐 藤 明   | 医 学 系 研 究 科 准 教 授 | 全学教育における体育実技の授業において、体育教育本来の目的を果たすのみならず、科学と文化を融合した先進的かつ優れた授業を実践し、学生から高い授業評価を得た。 |
| 末 松 和 子 | 経 済 学 研 究 科 准 教 授 | 留学生教育・派遣留学促進・国際学術支援において、学生の視点に立ちながら社会のニーズに対応し、新しい企画を率先して実施する等、国際交流の促進に大きく貢献した。 |

#### 平成19年度

| 氏 名     | 職 名 等                    |
|---------|--------------------------|
| 張 山 昌 論 | 情 報 科 学 研 究 科 准 教 授      |
| 馬 場 護   | サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター 教授 |

#### 平成18年度

| 氏 名           | 職 名 等               |
|---------------|---------------------|
| 今 井 秀 雄       | 情 報 科 学 研 究 科 助 教 授 |
| 佐 々 木 伸 樹     | 理 学 研 究 科 助 手       |
| 大学院生態学合同講義世話人 | 生 命 科 学 研 究 科       |

### 総長賞受賞者 平成20年度

本学の教育目標にかなない、かつ、学業成績が特に優秀な学生を表彰するものです。

#### 学士

|         |         |         |       |
|---------|---------|---------|-------|
| 神 林 啓 人 | 文 学 部   | 伊 藤 健 児 | 薬 学 部 |
| 茂 木 謙之介 | 文 学 部   | 内 海 雄 紀 | 工 学 部 |
| 伴 奈々子   | 教 育 学 部 | 泊 川 晃   | 工 学 部 |
| 平 山 翔 悟 | 法 学 部   | 石 幡 研 悟 | 工 学 部 |
| 京 谷 里 絵 | 法 学 部   | 西 田 圭 嗣 | 工 学 部 |
| 三 井 庸 平 | 経 済 学 部 | 河 田 祐 紀 | 工 学 部 |
| 小 沢 佳 史 | 経 済 学 部 | 君 島 健 之 | 工 学 部 |
| 挽 地 愛   | 経 済 学 部 | 岩 田 直 道 | 工 学 部 |
| 草 野 修 平 | 理 学 部   | 大 竹 雄 介 | 工 学 部 |
| 中 村 悠 希 | 理 学 部   | 宮 下 結 衣 | 農 学 部 |
| 小 林 穂 高 | 理 学 部   | 中 村 圭 志 | 農 学 部 |
| 吉 野 優 樹 | 医 学 部   |         |       |
| 彦 坂 由 季 | 医 学 部   |         |       |
| 吉 田 倫 子 | 歯 学 部   |         |       |

#### 修士

|         |               |           |             |
|---------|---------------|-----------|-------------|
| 穴 戸 圭 介 | 法 学 研 究 科     | 柿 崎 真 沙 子 | 医 学 系 研 究 科 |
| 星 野 直 哉 | 理 学 研 究 科     | 川 井 忠     | 歯 学 研 究 科   |
| 浅 沼 英 利 | 理 学 研 究 科     | 大 内 貴 司   | 薬 学 研 究 科   |
| 星 拓 也   | 工 学 研 究 科     | 上 田 啓 貴   | 工 学 研 究 科   |
| 伊 藤 紘 晃 | 工 学 研 究 科     | 宇 藤 裕 康   | 工 学 研 究 科   |
| 松 原 涉   | 情 報 科 学 研 究 科 | 馬 場 和 彦   | 工 学 研 究 科   |

#### 博士

|           |             |                       |           |
|-----------|-------------|-----------------------|-----------|
| 高 橋 陽 一   | 文 学 研 究 科   | 渡 部 弘 達               | 工 学 研 究 科 |
| 京 須 希 実 子 | 教 育 学 研 究 科 | 下 権 谷 祐 児             | 工 学 研 究 科 |
| 長 谷 部 光 哉 | 経 済 学 研 究 科 | 藤 井 壮 太               | 農 学 研 究 科 |
| 中 野 匡 規   | 理 学 研 究 科   | ONYSCHENKO VYACHESLAV | 国際文化研究科   |
| 山 本 健 太   | 理 学 研 究 科   | 千 葉 秀 平               | 生命科学研究科   |
| 石 川 善 則   | 医 学 系 研 究 科 | 高 橋 康 史               | 環境科学研究所   |
|           |             | 西 郡 大                 | 教育情報学教育部  |

### 学友会長賞受賞者 平成20年度

4年間の競技成績が優秀である当該年度卒業生を表彰するものです。

| 氏 名      | 部 ・ 団 体 名           | 氏 名     | 部 ・ 団 体 名       |
|----------|---------------------|---------|-----------------|
| 日 下 雅 広  | オ リ エ ン テ ー リ ン グ 部 | 小 室 淳 史 | ト ラ イ ア ス ロ ン 部 |
| 阿 部 ゆ かり | オ リ エ ン テ ー リ ン グ 部 | 瀬 川 周 平 | ト ラ イ ア ス ロ ン 部 |
| 樋 口 達 也  | 競 技 舞 踏 部           | 藤 澤 鐘 吾 | 陸 上 競 技 部       |

## 学内表彰

### 沢柳賞受賞者

「沢柳賞(東北大学男女共同参画奨励賞)」は、東北大学における男女共同参画を推進するため、男女共同参画に関連する研究や活動を行った人及び団体を表彰するものです。

#### 平成20年度

| 氏 名              | 職 名 等         | 受 賞 部 門        | 受 賞 課 題 名                       |
|------------------|---------------|----------------|---------------------------------|
| 東北大学川内けやき保育園保護者会 | 活 動 部 門       |                | 大学の特色を活かした付属保育園施設作りのためのネットワーク構築 |
| トカムソフ オドントヤ      | 環境科学研究科博士課程学生 | プロジェクト部門 (特別賞) | モンゴルにおける女性への暴力拡大に関する社会人類学的分析    |

#### 平成19年度

| 氏 名                                            | 職 名 等        | 受 賞 部 門        |
|------------------------------------------------|--------------|----------------|
| 齊 藤 綾 美                                        | 教育学研究科特別研究員  | 研 究 部 門        |
| 阿 部 未 央                                        | 法学研究科博士課程学生  | 研究部門 (特別賞)     |
| 工学研究科 機械・知能系男女共同参画推進委員会<br>同WGおよび女子学生交流会学生スタッフ |              | 活 動 部 門        |
| 尾 崎 博 美                                        | 教育学研究科博士課程学生 | プロジェクト部門       |
| 八 木 美保子                                        | 教育学研究科博士課程学生 |                |
| 水 原 克 敏                                        | 教育学研究科教授     |                |
| 生 田 久美子                                        | 教育学研究科教授     |                |
| ヤマトルシア エミコ                                     | 文学研究科専門研究員   | プロジェクト部門 (特別賞) |

#### 平成18年度

| 氏 名     | 職 名 等               | 受 賞 部 門  |
|---------|---------------------|----------|
| 吉 田 浩   | 経済学研究科助教授           | 研 究 部 門  |
| 遠 山 智 子 | 理学研究科教育研究支援者        | 活 動 部 門  |
| 鈴 木 美智子 | 理学研究科教育研究支援者        |          |
| 玉 江 京 子 | 理学研究科助手             |          |
| 海老原 孝 枝 | 病院「子育てに關する女性医師の会」代表 | 活 動 部 門  |
| 橋 本 鈺 市 | 教育学研究科助教授           | プロジェクト部門 |

### 東北大学藤野先生賞受賞者(魯迅賞)

学術交流を通じ東北大学の教育研究の発展に功績のあった中国人又は中国の団体を表彰するものです。

#### 東北大学藤野先生賞

平成20年度該当なし

平成19年度該当なし

平成18年度該当なし

| 授賞年度  | 氏 名 | 所 属 等     |
|-------|-----|-----------|
| 平成17年 | 孫 毅 | 北京魯迅博物館館長 |

#### 東北大学魯迅賞

| 授賞年度  | 氏 名   | 所 属 等  |
|-------|-------|--------|
| 平成16年 | 顧 秉 林 | 清華大学総長 |

### 東北大学藤野先生記念奨励賞受賞者

東北大学に在籍する中国からの優秀な大学院留学生であって、今後飛躍的な活躍が期待される留学生を表彰するものです。

#### 東北大学藤野先生記念奨励賞

| 授賞年度  | 氏 名   | 部 局     |
|-------|-------|---------|
| 平成20年 | 張 薔 薔 | 経済学研究科  |
|       | 吳 哈 申 | 理学研究科   |
|       | 王 保 珍 | 薬学研究科   |
|       | 張 宇   | 工学研究科   |
|       | 王 弘   | 情報科学研究科 |

| 授賞年度  | 氏 名   | 部 局   |
|-------|-------|-------|
| 平成19年 | 王 冷 然 | 法学研究科 |
|       | 劉 晨 光 | 理学研究科 |
|       | 陳 鋭   | 歯学研究科 |
|       | 岳 新 艶 | 工学研究科 |
|       | 袁 媛   | 農学研究科 |

| 授賞年度  | 氏 名   | 部 局      |
|-------|-------|----------|
| 平成18年 | 覃 慧 玲 | 理学研究科    |
|       | 杜 瑋   | 医学系研究科   |
|       | 韓 峰   | 薬学研究科    |
|       | 常 春 涛 | 工学研究科    |
|       | 侯 旭 濱 | 生命科学系研究科 |

| 授賞年度  | 氏 名   | 部 局    |
|-------|-------|--------|
| 平成17年 | 薩 日 娜 | 文学研究科  |
|       | 金 光 宇 | 経済学研究科 |
|       | 代 紅 梅 | 医学系研究科 |
|       | 俞 志 前 | 歯学研究科  |
|       | 呂 晨   | 工学研究科  |

## ■ 学内表彰

### 本多光太郎記念賞受賞者

国際学術交流を通じ、東北大学の教育研究の発展に功績のあった外国の個人又は団体を随時表彰するものです。

#### 本多光太郎記念賞

平成20年度該当なし

平成19年度該当なし

| 授賞年度  | 氏 名        | 国 籍  | 所 属 等              |
|-------|------------|------|--------------------|
| 平成18年 | バトリック・ブジャン | フランス | 国立中央理工学校リヨン校 学長    |
|       | ル ノ ー 財 団  |      |                    |
|       | アルベール・プレヴォ | フランス | 国際教育学研究センター 所長     |
|       | アラン・ストーク   | フランス | 国立応用科学院リヨン校 学長     |
|       | レオ・ヴァンサン   | フランス | 国立中央理工学校 国際交流部長    |
|       | アラン・レザ・ヤバリ | フランス | グルノーブル国立総合技術研究所 教授 |

平成17年度該当なし

| 授賞年度  | 氏 名          | 国 籍  | 所 属 等          |
|-------|--------------|------|----------------|
| 平成16年 | ジョン・ストラリー    | イギリス | クランフィールド大学名誉教授 |
|       | リンゼイ・グリアー    | イギリス | ケンブリッジ大学教授     |
|       | ロバート・ジェニングス卿 | イギリス | 元国際司法裁判所長官     |

## ■ 東北大学学章・スクールカラー・学生歌・ロゴマーク

東北大学は長年にわたり正規の学章、スクールカラー、学生歌を持っていませんでしたが、平成19年6月にこれを制定しました。学章は東北大学ロゴマークとし、スクールカラーは東北大学ロゴマークの公式カラーの「紫」としました。学生歌は、昭和28年度に学友会で学生歌として選定され、歌い継がれてきた「青葉もゆるこのみちのく」としました。

ロゴマークは、平成19年6月に東北大学創立100周年を迎えることを機に、ユニバーシティ・アイデンティティを明確にし、国内外の知名度や信頼性を向上させるため、平成17年4月に制定されました。“creativity” “global” “tradition” をキーコンセプトに、昔から宮城野や仙台を象徴する植物とされている「萩」をモチーフとして、品格を持って、世界に大きく広がっていく動きを表現しています。公式カラーは「紫」と「黒」で、「紫」は知性と創造力を、「黒」は勤勉と実践力を表しています。

